

藤 沢 市 剣 道 連 盟

Tou Ken Puu
第 4 号

藤 沢 市 剣 道 連 盟

今 思 っ こ と

藤 沢 市 剣 道 連 盟 副 会 長 諸 節 寛 行

私の所属支部は、昭和27年度長後剣友会として発足し、その後長後剣道協会に改称して、本年で藤沢市剣道連盟と共に60周年を迎えます。

小学生の時から剣道を始めましたが、土間で土埃の中、殖産学校跡のつぎはぎで油だらけ(防腐蚀)の床で稽古をした当時の辛かった事や、楽しかった事が懐かしく思い出されます。当初から現在まで指導して頂い

た先生方、先輩・同僚等、多くの人に教えを受け、支えられながら、途中15年程の空白期間があったりしてあまり熱心ではないが、何とか続けた剣道が、今は生活の基準になっていきます。

70歳を迎える人生で何度かの危機があった時、そこに剣道があり、その仲間達が居ました。無心で汗を流した稽古、その時々での仲間への励ましで乗り越える事が出来ました。病氣らしい病氣もせず健康を保っていられる



ことも含め、全て剣道のおかげと思っております。そして今になり、剣道を始める機会を与えてくれ、又継続出来る環境を作ってくれた亡父(長後剣協初代会長)に感謝しているこの頃です。
今日もまた

竹刀とりつつ
技よりも みがくは人の
魂ぞと知れ

これはある道場訓であると共に、剣道の理念であり剣道修行の目的とするところは、実に心の問題であると思う。

勿論、技を磨き、試合に勝つこと等も一つの目的として良いが、結果的には精神の問題であり、人間形成の基礎を作り、立派な社会人になる事ではないか。これは大
学時代の恩師、嶋崎京一範士に教えを受けた事です。

現在、藤沢市剣連の役員、指導者の一員として、改めて剣道の理念、剣道修練、指導の心構えを基に生涯剣道、生涯修行に努めたいと思っております。

本年60周年を迎えるにあたり、幸野会長が県剣連会報(8号)に記された「湘南の風のように明るく爽やかに」をモットーに、会員の皆様と共に藤沢市剣道連盟がより充実した剣連になるように、微力ながら尽していきたいと考えています。

(藤沢市剣道連盟副会長、

事務局長)

第66回藤沢市総合体育大会

― 剣道競技の部 ―

平成23年8月28日(日)
市立秋葉台文化体育館

燃えよ 藤沢剣士たち

大会に先立ち、東日本大震災被災者への黙祷の後、諸節連盟副会長より

「剣道の稽古や大会に参加できる喜びと幸せに感謝して、本大会に臨んでほしい」という挨拶がありました。

廣吉選手の「日ごろの練習の成果を発揮し、正々堂々と戦うことを誓います」という選手宣誓があり、試合が開始されました。小学6年女子の部で優勝した沖津選手は「優勝できてうれしい。相手から一本とれたときはとても気持ちがいい」。又、五・六・七段の部優勝者の萩本選手は「試合中は気を前に出して、気で相手を攻めて

いった」と喜びを語っていました。

参加者数は617名でした。

(男子429名、女子188名)



▲開会式



▲日本剣道形 打太刀-矢口敏一先生、仕太刀-樋口 崇先生



平成23年 第66回藤沢市民剣道大会の記録

参加数	優勝	準優勝	3 位	3 位
女小1・2・3	10 天 野 茅 波 (遠)	花 方 涼 香 (遠)		
女小4・5	7 井 上 あすか (互)	倉 持 汐 里 (片)		
女小6	8 沖 津 舞 (湘学)	加 藤 詩 乃 (互)		
女中1	44 田 辺 都 亜 (川)	渡 辺 紗 生 (川)	金 井 芽 衣 (藤岡)	山 田 咲 子 (湘学)
女中2	46 松 岡 真 菜 美 (川)	高 橋 理 々 子 (六)	杉 岡 千 尋 (片)	金 子 舞 衣 (村岡)
女中3	16 山 崎 望 美 (川)	門 倉 に ほ (湘洋)	三 井 友 美 (慶)	金 井 美 華 (湘洋)
女高1	23 松 浦 由 季 (湘工)	山 辺 伊 織 里 (湘工)	沼 澤 香 (西)	清 野 美 涼 (湘学)
女高2・3	21 笠 原 祐 (湘工)	田 中 優 花 (西)	峯 村 知 那 (湘学)	仙 田 郁 実 (西)
女一般	13 小 早 川 康 代 (互)	小 柳 千 智	春 名 理 英 子 (三菱)	長 澤 美 穂 子 (片)
男小1・2	22 山 田 修 士 (川)	山 室 翔 太 (片)	廣 橋 諒 人 (片)	板 倉 道 信 (遠)
男小3	24 杉 本 由 瑞 樹 (高陵)	鈴 木 啓 太 (遠)	友 部 遼 大 (片)	亀 井 拓 郎 (御)
男小4	14 高 橋 優 毅 (心)	泉 颯 飛 (信)	姫 野 晃 樹 (北)	大 平 慎 之 助 (警)
男小5	35 山 口 拓 巳 (片)	長 瀬 直 也 (川)	廣 江 風 馬 (川)	佐 藤 玲 音
男小6	18 廣 吉 辰 朗 (心)	安 藤 源 太 (片)	西 田 直 人 (求)	小 山 陸 (片)
男中1	55 森 悠 基 (川)	山 添 翔 太 郎 (警)	井 出 風 之 介 (御)	鈴 木 克 海 (長)
男中2	64 瀧 柚 太 郎 (湘洋)	沖 津 和 明 (湘学)	白 水 晃 大 (六)	松 原 克 弥 (心)
男中3	19 木 村 茂 (遠)	梶 田 侑 希 (遠)	山 本 健 人 (湘工)	菊 永 侃 (遠)
男高1	37 木 村 俊 (遠)	石 田 怜 (湘学)	藤 間 友 作 (湘工)	浅 井 智 章 (湘学)
男高2・3	43 内 田 登 大 (湘工)	由 井 洋 輔 (湘工)	篠 崎 勇 気 (湘工)	田 中 昂 大 (湘工)
男一般初以下	9 山 上 雪 日 古 (片)	三 枝 基 樹 (心)		
男2・3段	42 山 田 貴 大 (片)	吉 原 孝 夫 (修)	廣 田 友 昭 (精工)	濱 中 晶 大 (求)
男4段	22 安 彦 剛 大 (川)	兼 松 宏 宇 (三菱)	山 田 貴 光 (川)	廣 江 佳 行 (川)
男5・6・7段	23 萩 本 健 吾 (互)	青 柳 章 一 (慶)	福 吉 清 岳 (三菱)	矢 口 敏 一 (片)

() 内は藤沢剣連、支部略名



「スポーツ人の集い」

小川正昭先生、小林一雄先生、高科建治先生

互…互心会	啓…啓心館	湘洋…湘洋中
村岡…村岡中	修…修武会	御…御所見
片…片瀬剣	青…藤青	湘学…湘南学園
鎌…鎌倉高	明…明治中	心…心剣会
滝…滝の沢	慶…慶応義塾	長…長後
六…六会中	信…信明館	警…藤沢警察
求…求道館	西…藤沢西	日大…日本大学
精工…日本精工	川…川崎道場	北…北警察
藤…藤ヶ岡中	遠…遠藤	三菱…三菱電機
湘工…湘南工科		



打ちに残心

「残心とは打突した後に油断せず、相手の反撃にも直ちに対応できるような身構えと気構え」と全剣連「剣道指導要領」にあります。

古来、各流派においても残心の重要性は教えられています。北辰一刀流兵法・残心之事では「残心とは心を遺さず打つと云う事なり。心を遺さず身を廢(すたる)捨てるの意」はこれに還ると云う理なり。例えば、茶碗に水を汲み、速やかに棄去り、又中を見れば、一滴の水あり。是速やかに棄るが故にもどるなり」とあります。また、高野佐三郎・著「剣道」では「少しも心を残さず撃てば心よく残り、再生の力を生ず。心残さんとする心ありて撃てばそこに心止るが故にかえつて隙を生ず」とあります。

「全てを捨て、心を残さず、全力で打つて出る」。これを先人は「打ちに残心」と教えています。これこそが残心の真意であり、修練を積んでそこに至り得れば、ことさら残心などという意識は必要なくなるかと教えています。心した

(雄声)

第18回 藤沢市剣道錬成大会

平成23年10月30日(日)
 市立秋葉台文化体育館

例年は、11月中旬に行われている錬成大会。今年は10月30日、さほど寒くもなく、良いコンディションに恵まれました。開会式は、

会長挨拶、来賓の方々のお祝いのご挨拶に続き、藤沢北ロータリークラブ優勝旗争奪戦、前年度優勝チームの遠藤青少年剣道部Aから藤沢北ロータリークラブ会長に優

勝旗が返還され、居合道演武の後、審判長の合図により一斉に元気よく試合が開始されました。



平成23年 第18回 藤沢市剣道錬成大会の記録

学年別個人戦

	優 勝	準優勝	3 位	敢 闘 賞
小学1・2年生	板倉道信(遠)	山田修士(川)	廣橋諒人(片) 小高友裕(信)	園田拓海(片) 佐藤 克(遠) 福住幸平(片) 石岡 駿(求)
小学3年生	寺田健斗(信)	鈴木啓太(遠)	星野敬太(互) 高島和志(遠)	友部遼大(片) 大河内裕矢(川) 上原大地(遠) 齋藤 航(遠)
小学4年生	高橋優毅(心)	三枝由紀恵(心)	五十嵐 遼(求) 菊池奈津実(遠)	川端海貝(川) 原岡蒼一郎(警) 大平慎之介(警) 松田翔太郎(警)
小学5年生	山口拓巳(片)	長瀬直也(川)	長谷川湧基(長) 小田右近(警)	西田拓海(求) 星野大志(互) 入 宙(警) 羽山裕太(遠)
小学6年生	廣吉辰朗(心)	西田直人(求)	古田健人(求) 花村遼太郎(片)	我毛大輔(互) 高橋美優(心) 小山 陸(片) 加藤詩乃(片)
中学1年生	井上 昇(互)	山添翔太郎(警)	森 悠基(川) 中島祐太郎(警)	田辺都亜(川) 山田哲平(川) 大平晃央(警) 井出風之介(御)
中学2年生	瀧 袖太郎(片)	中田峻介(片)	吉田航成(滝) 杉岡千尋(片)	矢野 暁(片) 松岡真菜美(川) 山内快恭(遠) 岡野沙友里(片)
中学3年生	木村 茂(遠)	新井雅人(片)	山崎望美(川) 田辺龍亜(川)	

藤沢北ロータリークラブ 優勝旗争奪 団体戦

カッコ内の数字は学年を示す

順位	団体名	先鋒 小4以下	次鋒 小5以下	中堅 小6以下	副将 中学生以下	大将 中学生以下
優勝	片瀬剣友会 A	友部遼大 (3)	山口拓巳 (5)	安藤源太 (6)	瀧袖太郎 (2)	新井雅人 (3)
準優勝	遠藤青少年剣道部A	鈴木啓太 (3)	羽山裕太 (5)	藤間瑛雄 (6)	梶田侑希 (3)	木村 茂 (3)
3位	心 剣 会	三枝由紀恵 (4)	高橋優毅 (4)	廣吉辰朗 (6)	松原克弥 (2)	古川明洋 (2)
3位	剣修館川崎道場	秋本竜之介 (4)	廣江風馬 (5)	秋本鈴之助 (6)	杉岡真菜美 (2)	山崎望美 (3)

一般 男子団体の部

順位	団体名	先 鋒 段 (年齢)	中 堅 段 (年齢)	大 将 段 (年齢)
優勝	滝の沢剣友会	金子 直樹 三 (23)	吉田 慎 三 (46)	金子 立樹 三 (20)
準優勝	長 右 衛 門	山田 貴大 三 (20)	関口太久実 四 (40)	櫻井 利藏 六 (40)
3位	尚 武 会	増田 昭雄 六 (37)	堀 泰宏 七 (54)	清宮 弘康 六 (56)
3位	修 武 会 C	佐藤 勝彦 六 (38)	中村 俊夫 五 (41)	吉原 孝夫 三 (51)

一般 女子団体の部

順位	団体名	先 鋒 段 (年齢)	中 堅 段 (年齢)	大 将 段 (年齢)
優勝	剣修館川崎道場	古知屋愛実 三 (23)	杉山 実紅 四 (23)	古知屋敦子 四 (48)
準優勝	心 剣 会	廣吉 春香 三 (20)	高橋 佳奈 二 (33)	松原 聡美 五 (41)



祝 昇 段

昇段おめでとう。
一に稽古、二に稽古：稽古はウソをつきません。これからも精進してください。

23年度前期 合格者

六段 福吉清岳(三菱)

五段 長谷川裕司(長後) 宮國 均(信明館)

四段 安ヶ平良人(長後) 田辺貴人(川崎道場)

三段 廣吉政治(心剣会) 松岡祥平(川崎道場)

由井洋輔(湘工) 若林倫広(鎌高)

樋口 伸(鎌高) 藤本 匠(川崎)

川村有生(平学) 鈴木佑輔(湘学)

市川 遼(鎌高) 程島康行(平学)

池田優作(信明) 小林礼乃(藤青)

山本七実希(鎌高) 白水晴菜(藤西)

畑中美有(湘工) 東風谷和泉(湘学)

二段 木村 茂(遠藤) 札野 守(六会)

近内倫也(遠藤) 横山幹太(藤ヶ岡)

菊永 侃(遠藤) 根本岳久(遠藤)

羽山諒和(滝剣) 井上風樹(六会)

青柳幸樹(藤ヶ岡) 真島延行(藤嶺)

仙田聡昭(六会) 佐藤大祥(六会)

藤卷秀斗(六会) 高木悠吾(藤ヶ岡)

岡田 涉(慶応) 平野内直樹(片瀬)

戸根弘喜(藤嶺) 菅 真魚(片瀬)

田辺龍亜(川崎) 新井雅人(片瀬)

中澤健太郎(藤ヶ岡) 早川拓弥(六会)

梶田侑希(遠藤) 下口大河(心剣)

岩崎達生(藤嶺) 遠藤祐太(藤嶺)

野原 樹(藤嶺) 宮治秀朗(藤工)

高野峻輔(湘台) 大島翔太(藤工)

竹下拳人(湘台) 山口勝治(片瀬)

小林 修(片瀬) 長澤杏優(片瀬)

志村寧々(明治) 青柳友里子(慶応)

鈴野 翠(湘学) 伊藤あぐり(六会)

山崎望美(川崎) 酒井涼子(六会)

三井友美(慶応) 津阪彩香(六会)

松山咲稀(慶応) 高木 恵(平学)

岡崎慶子(聖園) 野口枝里(遠藤)

柳明日海(明治) 三田太一(我一)

正木元洋(川崎) 渡辺周平(明治)

矢野 暁(片瀬) 吉田健太郎(明治)

長谷川壮大(片瀬) 落合翔優(一)

瀧柚太郎(片瀬) 白石祥梧(一)

関根弘一(藤ヶ岡) 高野駿也(明治)

杉本樹哉(明治) 深尾 蓮(六会)

大森達矢(湘洋) 白水晃大(六会)

瀬畑宏喜(滝剣) 渡辺涼太(一)

山内快恭(遠藤) 田原 諒(六会)

我妻駿介(信明) 松原克弥(心剣)

花岡瑠斗(六会) 高橋航平(六会)

中田峻介(片瀬) 宮治一輝(遠藤)

奥野太一(六会) 泉水史樹(六会)

鳥 稜雅(遠藤) 菊地元太(遠藤)

古川明洋(心剣) 廣江祐馬(川崎)

大鹿 輝(明治) 吉田航成(滝剣)

五十嵐礼(六会) 津村悠太(滝剣)

稲垣 璃(明治) 矢尾板大道(明治)

野原康平(藤北) 菱田大雅(藤嶺)

石田聡太郎(慶應) 黒郷湧暉(湘台)

金光 新(藤青) 舟橋武志(啓心)

三枝基樹(心剣) 館村 遼(村岡)

岡野沙友里(片瀬) 松岡真菜美(川崎)

浅井三紗(六会) 山口珠子(明治)

高橋理々子(六会) 宮内寛奈(藤岡)

杉岡千尋(片瀬) 伊藤美江(藤青)

小川菜々実(御所見) 沼田美咲(六会)

西山瑞月(六会) 清水 晴(藤北)

平松 彩(秋葉台) 三留美沙季(滝中)

小野亜由美(日大) 杉田麻生(日大)

奥田祐希(日大) 一柳あい子(啓心)

大崎ひとみ(啓心)

23年度後期 合格者

教士 宮治洋介(市役所)

七段 木村 肇(遠藤)

六段 三品憲一(遠藤) 矢光信明(三菱)

五段 高森浩信(藤青) 安田雅一(遠藤)

四段 鈴木 暢(日大) 山田貴大(片瀬)

岩田佑介(片瀬) 齋藤 耀(川崎)

三段 沼野井翔太(藤青) 西田 響(藤嶺)

野地正護(慶應) 山本佳明(藤青)

杉本龍春(湘学) 貝原明紘(遠藤)

山浦義貴(湘学) 松野壮展(湘南)

内海翔太(慶應) 金澤 響(互心)

花澤雅裕(啓心) 佐藤 博(修武)

田邊明子(湘学) 谷川奈央(湘学)

峯村知那(湘学) 山下奈緒子(川崎)

二段 若林伸悟(藤嶺) 小栗航紀(藤嶺)

岩岡琢朗(藤嶺) 水上郁摩(日大附)

貝原和紘(遠藤) 有田伊織(藤嶺)

渡邊洗太郎(湘南) 眞田直輝(信明)

井上貴博(慶應) 西畑航一(慶應)

森山 隼(湘南) 早川侑太郎(慶應)

滝沢曜也(藤西) 矢部俊之(藤青)

芦垣恭太(湘南) 丸山穂高(松下)

杉島理一郎(松下) 内田直志(松下)

平田昌信(啓心) 新田明彦(啓心)

片山清宏(松下) 比留川祥則(啓心)

島田喜信(片瀬) 門倉には(湘洋)

宮原玲香(湘洋) 金井美華(湘洋)

小宮みのり(湘学) 長澤苗子(湘洋)

(次頁につづく)

祝平成23年度
全日本剣道連盟少年剣道
教育奨励賞受賞

藤沢市片瀬剣友会の少年剣道の皆さんが、右記の様な荣誉ある受賞をされました。日頃の稽古の成果が見事に花咲きました。おめでとうございます。

受賞の喜び 中学3年 長澤 杏優

この度は、平成23年度全日本剣道連盟少年剣道教育奨励賞をいただくことができ、本当にありがとうございます。私の通っている片瀬剣友会は、昭和43年に片瀬地区剣友会として片瀬公民館の剣道教室に参加している子供たちによって発足されました。その後、梶山雅造先生の指導のもと、44年間続けられてきました。現在御指導してくださっている矢口敏一先生も小学生の頃から、ここで剣道を始められました。私は2歳の時から、兄の稽古について体育館に通い始めました。現在は3歳から指導を受けることが出来ませんが、当時は小学1年生からしか指導を受けられなかった為、早く小学生になり入会したかったのを今でもよく覚えています。またその頃、稽古の後の掃除を一生懸命

していたら、朝長忠雄先生に誉めていただき、特製の短い竹刀をいただけたことがとても嬉しかったです。その後、私は小学1年生になり、念願かない剣道を始めることができ、現在に至ります。またその中で、剣道の技術だけではなく、道場訓でもある礼儀正しく挨拶をする、心をこめた元気な声を出す、素直な心で教えるを守ることが出来ました。教えていただくことが出来ました。会員の人数も、初めは小学1年生から中学3年生まででしたが、今では5歳から70歳までの71人が在籍する様になりました。その中には、小学生から始めた私の兄や、兄の同期生の様に大学生になっても剣道を続けている人もいて、先生方はとても嬉しそうです。なので私も、兄達の様にこれからも、ずっと剣道を続けていきたいと思えます。

最後に、片瀬剣友会を平成23年度全日本剣道連盟少年剣道教育奨励賞に推薦して下さいました藤沢市剣道連盟の先生方皆様、本当にありがとうございます。

これからも、この賞に恥じぬ様に、先生方の教えを守り、基本を大切にしながら日々精進していきたいと思えます。

初段

(前頁より)

- 大六野佳子(湘洋) 大川麻実(聖園)
- 鈴木 碧(湘南) 片山奈津子(藤青)
- 本間莉花(湘南) 吉田友里恵(慶應)
- 藤本あずさ(湘南) 榎本菜摘(慶應)
- 内海寿香(聖園) 早川啓子(啓心)
- 村田しずえ(啓心)
- 佐藤 亨(遠藤) 山添翔太郎(藤警)
- 日吉 哲(慶應) 井上 昇(互心)
- 中島裕太郎(藤警) 鈴木克海(長後)
- 清水 岐(川崎) 大平晃央(藤警)
- 高森皓太郎(藤青) 関根広将(互心)
- 溝下季成(村岡) 小栗彪史(藤嶺)
- 三木教史(湘洋) 玉城颯斗(藤嶺)
- 齋藤健太(藤嶺) 冲山 航(村岡)
- 向井壮太(藤嶺) 平瀬 遼(藤嶺)
- 永島海人(村岡) 加藤信太郎(村岡)
- 和田 誠(藤嶺) 福武尚史(藤嶺)
- 長峯翔太(村岡) 出口裕詞(明治)
- 高橋 舜(藤嶺) 柿元大治(湘洋)
- 後藤宗克(秋葉) 大川歩太(明治)
- 後藤 響(湘洋) 足立慎太郎(慶應)
- 渡辺 晶(藤嶺) 山口 遼(六会)
- 栗原湧多(藤嶺) 伊藤裕貴(村岡)
- 森岡拓海(村岡) 伊東凌波(湘学)
- 箕島 涉(藤嶺) 遠藤淳也(藤嶺)
- 佐藤 玲(藤嶺) 亀田亮佑(秋葉)
- 井堀和輝(藤嶺) 大月友介(藤嶺)
- 大場正己(湘洋) 草柳直稀(湘台)
- 森田大基(慶應) 田口雅也(湘南)
- 松浦泰斗(慶應) 岩田悠輔(翔陵)
- 渋谷仁詩(湘南) 廣瀬大輔(湘台)
- 物江 潤(松下) 江口元氣(松下)
- 丸山哲平(松下) 浪井彰洋(啓心)
- 角戸勇介(啓心) 新 大軌(遠藤)
- 山上雪日古(片瀬) 渡辺紗生(川崎)
- 田中智美(明治) 鈴木望海(湘洋)
- 野坂果林(湘洋) 青木芽衣(村岡)
- 平山恵理(聖園) 市川奈巳(明治)
- 笹田千絵(村岡) 佐藤優奈(湘洋)
- 岡 成美(聖園) 宮谷那菜(六会)
- 森 夢乃(湘洋) 野鳥咲希(聖園)
- 中澤光帆(明治) 吉原麻亜子(湘洋)
- 齋藤文菜(村岡) 小泉綾夏(村岡)
- 加藤夏生(藤ヶ岡) 金子舞衣(村岡)
- 佐藤春乃(村岡) 木山ひより(藤ヶ岡)
- 木山ひなの(藤ヶ岡) 坂本 彩(湘洋)
- 築瀬梨奈(川崎) 芦澤万柚(慶應)
- 高橋舞子(松下) 稲垣友紀子(藤青)



追悼



久木田先生の思い出

作家 佐江 衆 一

昨春、91歳の天寿を全うされた久木田善藏先生の御指南をうけたのは、55歳で剣道をはじめた私が、三段で市の合同稽古へ行くようになってからの20年間で、当時古稀を迎えていた先生はともにお若く見え、怖い存在だった。

その後、私の技の拙なさを見かねて伊澤先生の修武館に入るようすすめて下さり、五段をとった時に入門した。古雅な道場で稽古の後、外の水道で汗を拭ってから、軸のかかる上段の間に久木田先生と伊澤先生が座られ、茶を淹れてくれたの剣道談義。先生は「邪心を出さず、相手の流れにそって打ち、ここを打とうあそこを打とうとは思わないこと」と話された。修武会になって鶴中での稽古では、「はい、胴が空いた」と打つ、抜き胴が最晩年ほど冴えていた。平成15年、神奈川県高齢者剣友会が発足し、副会長の先生は郡山での

相楽杯剣道大会の団体戦で大将として出場。相手の大将は枯木の如き91歳、お付きの女性が血圧測定。試合となるや先生がススツと攻めて面をとった。相手は倒れ、お付きがまた血圧を計る。先生は相手を気づづかっていたが、試合後憮然として一言「あんな大将を出すとは失礼である」。その時の個人戦で私が仙台の七段に勝つと、先生は駆け寄り寄ってきて「良かった、良かった！」と固く手を握ってくれた喜びのように、私の方がびっくりした。

高齢剣の大和市や海老名市での稽古会へは、同じ片瀬に住む私が先生を車に乗せて湘南台の黒木七段の家に行き、そこからは黒木さんの車で往復したが、帰りには必ず先生がコーヒーか昼食をおごって下さった。また先生は、親しい連盟員を藤沢の居酒屋へ時折誘って馳走し、ご自身は郷里薩摩の焼酎をチビリチビリ楽し

みながら、私たちの話をニコニコ聞いていた。

その先生から自慢話を聞いたことはないが、先生は全日本産業人剣道大会の優勝をはじめ多くの賞を受賞。

日本武道館で毎年催される全日本高齡者武道大会では2度優勝し、横浜商科大学の剣道部師範を26年間も務め、県大会で6回も優勝させている。

それらの額がかかったお宅で本誌2号の原稿の話をうかがった時、90

年の人生を2時間にわたって要領よく語られた。中でも太平洋戦争の激戦地ガダルカナルでの斬込み班長の体験は、先生の剣道人生のルーツである。再読を乞う。

最後にお会いした時、「生きていて剣道がやりたい」と言われた言葉が、鹿児島出身の私の家内へは鹿児島弁で話されたあの柔らかい声と共に、いまでも胸に甦ってくる。

支部だより

第4回

※①代表者 ②設立 ③稽古場所と日時 ④会員数 ⑤連絡先

藤沢市職員福利厚生会剣道部（藤沢市役所）

①田邊義博 ②昭和46年6月1日 ③定期的に市内各所にて活動中 ④17名 ⑤藤沢市職員福利厚生会（0466-25-1111）

以下の中学校が藤沢市内に剣道部のある学校です。部員数は未回答の学校もありました。回答してくれた学校のみ記入しています。また、顧問氏名は平成23年度のもので、平成24年度は各学校で変更の可能性があります。

Table with 6 columns: 学校名, 住所, TEL&FAX, 顧問名, 1年, 2年. Lists various schools and their details.

INFORMATION

平成24年度 藤沢市剣道連盟・年間行事日程

平成24年3月1日

月	日付	曜日	開始時間	大会・稽古会・講習会	会 場
4	1	日	14時から	市合同稽古会	秋葉台3F
	8	日	9時から	1級審査会	川崎道場
	15	日	14時から	稲門剣友会親睦稽古会・市高段者研究会	早稲田大学剣道場
	22	日	9時から	湘南地区伝達講習会	秩父宮(全)
	22	日	9時から	市内中学生春季大会	第一中学校
	29	日・祝	9時から	市内中学生選抜・湘南ブロック予選会	湘南学園
5	6	日	13時から	市内中学生受審者講習会	秋葉台2F(全)
	13	日	14時から	市合同稽古会	川崎道場
	20	日	13時から	市剣道指導者研修会(伝達講習会)・市高段者研究会	秩父宮(全)
6	3	日	9時から	Aブロック2級以下審査会	明治中学校
	3	日	13時から	市内小学生強化練習会・市合同稽古会	秋葉台2F(全)
	10	日	9時から	Bブロック2級以下審査会	川崎道場
	17	日	13時から	市剣道審判法講習会・市高段者研究会	秋葉台2F(全)
7	1	日	14時から	市合同稽古会	秋葉台2F(全)
	22	日	14時から	市高段者研究会	秩父宮(半)
8	5	日	13時から	市内小学生強化練習会・市合同稽古会	秋葉台3F
	19	日	9時から	藤沢市民総体剣道競技の部	秋葉台第1
	26	日	14時から	市高段者研究会	秩父宮(半)
9	2	日	9時から	1級審査会	川崎道場
	2	日	14時から	市合同稽古会	川崎道場
	8	土	14時から	県高齢者剣友会稽古会・市高段者研究会	秋葉台2F(全)
	23	日	13時から	市内中学生剣道形講習会	秋葉台3F
10	7	日	14時から	市合同稽古会	川崎道場
	14	日	9時から	創立60周年記念藤沢市剣道錬成大会	秋葉台
11	21	日	14時から	市高段者研究会	秋葉台3F
	28	日	13時から	市内小学生強化練習会	秋葉台2F(全)
12	4	日	13時から	市代表選手強化練習会・高段者研究会	秋葉台2F(全)
	18	日	14時から	市合同稽古会	秋葉台2F(全)
1	2	日	13時から	市内小学生強化練習会・市合同稽古会	秋葉台2F(全)
	16	日	13時から	指導者研修会・市高段者研究会	秩父宮(全)
2	6	日	14時から	市合同稽古会	秋葉台2F(全)
	20	日	14時から	市高段者研究会	秩父宮(半)
3	10	日	13時から	市内小学生強化練習会・市合同稽古会	秩父宮(全)
	24	日	14時から	市高段者研究会	秩父宮(半)
4	10	日	14時から	市合同稽古会	秋葉台2F(全)
	17	日	14時から	市高段者研究会	川崎道場
	24	日	13時から	市内中学生剣道形講習会	秋葉台2F(全)

※秋葉台＝秋葉台文化体育館 秩父宮＝秩父宮記念体育館
 ※体育室、武道室の使用範囲 (全)＝柔剣道場使用
 (半)＝剣道場使用

計 報
 元藤沢市剣道連盟常任理事
 剣道七段・熊谷(安男)享年68才
 (平成24年4月3日逝去)

昨年、東日本大震災救援金を会員及び御父兄の皆様にお願ひ致しましたところ、16万7882円が集まりました。平成23年7月5日に神奈川新聞社に送金し、日本赤十字社に寄託されました。各支部の先生方、会員の皆様、温かいご支援をありがとうございました。(平成23年7月6日付、神奈川新聞東日本大震災救援金の欄に本連盟の名が掲載されました)



市高段者研究会

藤沢市剣道連盟会報 第4号
 平成24年5月1日 発行
 発 行 藤沢市剣道連盟
 神奈川県藤沢市高倉2300事務局
 電話 0466-44-2001
 印刷所 アミーデザイン
 編集委員 小林一雄 永島修治 由井一夫
 高科建治 澤原 隆 竹内迪子
 阿部剣朗 岡本章寿 井出 猛
 藤沢市体育協会 藤沢市剣道連盟
<http://www.fujisawa-taikyo.org/content/view/51/48>

編 集 後 記
 昨年3月にご逝去された久木田先生を偲んで、生前、先生から剣道の教えを頂いた作家であり、剣道愛好家でもある佐江衆一先生より想い出の記を頂きました。会報2号には佐江先生が久木田先生とのインタビューをまとめた記事が掲載されております。是非再読下さい。
 本年は連盟設立60年を迎えます。記念大会を計画しております。